

夏休み 平和集会にて

安佐中学校では、毎年8月6日、全校で平和集会を開くために登校日としています。

今年度は、土曜日でしたが例年通り平和集会を行いました。

この平和集会では、体育館において大型スクリーンで平和記念式典を視聴しながら8時15分に全員で黙祷し、亡くなった方々のご冥福と平和への願いを込めて祈りました。

その後、生徒会執行部による7月27日の碑前祭参加の報告や詩の群読を聞くことを通して、生徒は真剣に平和への思いを再認識しました。

以下、生徒会長の齋藤くんの言葉を掲載します。

皆さん、おはようございます。

66年前の午前8時15分、広島に原子爆弾が投下されました。

この一発の原子爆弾によって、44万人の人が黒い雨や死の灰などの被害を受け、そのうち13万人が尊い命が奪われました。

そして、半世紀以上たった今も、原爆症で苦しんでいる方々がおられます。

このような悲しい過去が二度と繰り返されないよう、ヒロシマに住む私たちは原爆の恐ろしさや非人間性を次の世代に伝えていかなければなりません。

そして、平和な世界を築いていくために、私たち一人一人ができること、しなければならないことを、今一度考える必要があると思います。

この平和集会を通して、一人一人が平和への思いを深めていきましょう。